

新消防艇「おおつ」の運用開始

大津市消防局

大津市消防局では、3代目となる新消防艇「おおつ」の運用を開始し中消防署水上出張所に配備しました。新消防艇「おおつ」は総トン数を26トンから19トンとしたものの、ウォータージェット推進器を採用して、最高速力を従来よりも13ノット早い36ノットと大幅に向上しました。また、大規模災害時には物資輸送も想定されることから、1トンの重量物を吊れるクレーンを船尾に装備。さらには高度な救命処置が行える救護室等も新たに設けて各種災害に対応していきます。



幼年期向け防火防災教育DVD

「おしえて！りすきゅー」を作成しました。

札幌市消防局

札幌市消防局では、大学教授や幼稚園、保育所の園長先生等を構成員とする検討会を設置し、札幌市消防局防火イメージキャラクターであるエゾシマリスのりすきゅーが登場する幼年期向け防火防災教育DVD「おしえて！りすきゅー」を作成しました。また、災害時の対応に加え、DVD視聴前の動機づけや、復習方法が記載された教育指導者用マニュアルを併せて750セット作成し、札幌市内の全幼稚園及び保育所等に配布するとともに、札幌市公式ホームページ、YouTubeで配信しています。



消防通信 望楼 ぼうろう

救命カードを作成 ダウンロードも可能

西尾市消防本部

西尾市消防本部では、AEDの啓発活動の一環としてAEDの取扱いと心肺蘇生のポイントをおさえた名刺サイズの「救命カード」を作成しました。

いざという時、このカードを見ることにより勇気を出して一歩前へ出ることを期待しています。今回、市職員全員に配布し名刺ケースに入れ、いざという時に備えます。教職員・消防団員・婦人防火クラブ員等も含め既に5,000人に配布しました。一般の方にはイベント等で配布し、普通救命講習の受講者には修了証と併せて配布していきます。



迅速な救命活動に対して感謝状を贈呈

湖南広域消防局

平成27年5月8日（金）、北消防署において、心肺停止状態の男性を迅速・適切な救命活動により救助した3名の方に北消防署長から感謝状を贈呈しました。

今年3月、北消防署管内の事業所で突然意識を失くされた男性を、偶然居合わせた3名が協力して119番通報、心肺蘇生の実施、AEDの活用など迅速に処置され、救急隊及びドクターカーが到着するまでに自己心拍と呼吸を再開させたものです。

湖南広域消防局では、今回のような社会復帰事例をもとに、今後も救命率向上に向けた取り組みを推進します。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】